

第26回「東京かみのくに会」総会および懇親会



3月28日(土)、関東近郊に在住する本町出身者で組織された「東京かみのくに会」の第26回総会および懇親会が東京都で開催され、53名が参加しました。

総会は、倉谷会長の開会挨拶から始まり、令和7年度の決算報告が行われました。

続いて行われた懇親会では、工藤町長から町の近況について報告があり、京谷議長による乾杯の挨拶で和やかにスタートしました。会場では、提供された料理のほか、歌やどじょうすくい、ヴァイオリン演奏などの余興が披露され、大いに盛り上がりました。



その後のカラオケ大会や抽選会でも参加者同士の交流が深まり、終始にぎやかな雰囲気になりました。

また、同時進行で行われた物品販売も好評で、多くの方が町の特産品を手にする様子が見られました。

最後に、参加者たちは上ノ国音頭を踊り、ふるさとへの思いを共有しながら会は締めくくられました。

鈴木政秀さんが旭日単光章を受章



3月31日(火)、長年にわたり地方自治の伸展に尽力された功績が認められ、鈴木政秀さん(字宮越)が旭日単光章を受章し、工藤町長より賞状と勲章が伝達されました。

鈴木さんは平成7年5月に上ノ国町議会議員に当選以来、4期16年にわたり在任され、議会の円滑な運営に尽力し、町政の伸展と地方自治の育成発展に多大な貢献をされました。

また、農業委員会委員や消防団分団長など幅広い分野で地域に貢献されました。

この度の受章、誠にありがとうございます。